

古書癸見伝 記念誌 | memorial magazine

味 楽 魅 想 触 学 繁 伝

立正大学 古書 資料 館



Rissho University
Rare Book Library

開館 **10** 周年
記念誌

Since April 2014

古書資料館について

立正大学古書資料館は、江戸時代の和古書を中心に、貴重書、特殊資料(卷子本・折本・函物等)、洋古書を所蔵する、古書の専門図書館です。4万冊を超える蔵書のうち、約8割を開架で提供しています。古い資料のため、一般資料とは異なる利用上の取り決めがありますが、開架室の古書は、利用者の皆様が直接書棚から取り出し、閲覧することができます。古書の利用に役立つ辞書や参考書も取り揃えており、専門員やライブラリアンが古書利用のサポートをしています。

開館10周年を迎えて

「開架で古書」をコンセプトとして、平成26年(2014)に開館した立正大学古書資料館は、令和6年(2024)に開館10周年を迎えました。開館以来多くの皆様にご来館いただきましたこと、心より感謝申し上げます。

古書資料館を開館するまで、和古書は大学図書館の開架書庫の奥の和装本コーナーに大切に保管していました。そのため、利用可能な資料としての存在が見えにくく、閲覧利用する際も、事前に予約するなど色々な制約と手続きがあり、利用まで何段階かのステップを踏まなければなりませんでした。それが古書利用への距離感の一因となっていたとも考えられます。古書を大切に保管して次世代に伝えることも図書館の重要な責務ですが、その一方で、長年常に問い続けてきた古書への思いがありました。それは「資料は何のためにあるのか」、「図書館の役割とは何か」、「図書館における保存とは何か」という図書館の基本的な問題です。古書資料館を開架利用中心にした場合の課題を、「資料の保存環境は維持できるか」「開架ならではの新しいサービスをどのように提供するか」の2点に絞り検討を重ね、「資料を現在と未来に保証し、これまで以上に利用の可能性を高めていくことの両立」を目指して、2014年、開架中心の古書資料館誕生に至りました。

今後も筆跡や紙質等、原資料ならではの情報に触れる、親しむ場として、古書資料館をご活用いただけましたら幸いです。



図書館長挨拶

古書資料館は、開設10周年を迎えました。古書資料、あるいは、貴重書と呼ばれる資料は、和書では慶長(1615年)以前に刊行された書籍、洋書では、1850年以前刊行の資料を指す場合が多いです(国立国会図書館HP)。大学図書館においても、貴重書は、資料的に価値が高く(希少性が高い)、きわめて高額である場合が多く、一般資料とは区別して扱われます。資料の劣化や虫菌害を防ぐため、特別な貴重書庫に保管されており、通常の書架には配架されていないのが一般的です。古書資料館での資料の「保存」と「利用」の試行錯誤やイベントなどについては、図書館のホームページ、古書資料館のサイトをご覧ください。

さて、近年はインターネットの普及に伴い、PC、スマートフォンやタブレットなどの電子媒体も浸透し、書籍や雑誌の電子化も進んでいます。一方、紙媒体への評価についての研究は、若年層において記憶想起、理解度において電子媒体より優れていると指摘されています(Delgado et al., 2018)。その理由は、紙媒体は情報が脳内で処理される際の容易さや速さ、いわゆる「情報の処理流暢性」(processing fluency)をより高める媒体であると分析され、処理流暢性が高い場合には、好みや親近感などの評価にも影響を及ぼすと示されています(Alter & Oppenheimer, 2009)。

古書資料館が開架を貫いている姿勢は、海外の研究者たちにも評価されています。学生のみなさんには、特に本学の財産である古書資料館の資料に触れる機会を設けていただきたいと願っております。

Alter, A. L., & Oppenheimer, D. M. (2009). Uniting the tribes of fluency to form a metacognitive nation. *Personality and Social Psychology Review*, 13 (3), 219–235.
Delgado, P., et al., (2018). Don't throw away your printed books: A meta-analysis on the effects of reading media on reading comprehension. *Educational Research Review*, 25, 23–38.

立正大学図書館長
小 浜 ふ み 子

「帯木(帯)」



統計でみる10年

※1

※2

※3

年度	入館者数 (人)	利用資料数 (冊)	レファレンス 件数
2014	2,822	3,979	4
2015	1,089	2,530	37
2016	1,129	1,678	39
2017	1,469	2,661	43
2018	1,625	2,546	56
2019	1,961	2,454	37
※1 2020	2	84	1
※2 2021	60	243	10
※3 2022	1,177	1,191	7
2023	1,457	6,718	16

新型コロナウイルス感染防止対応のため

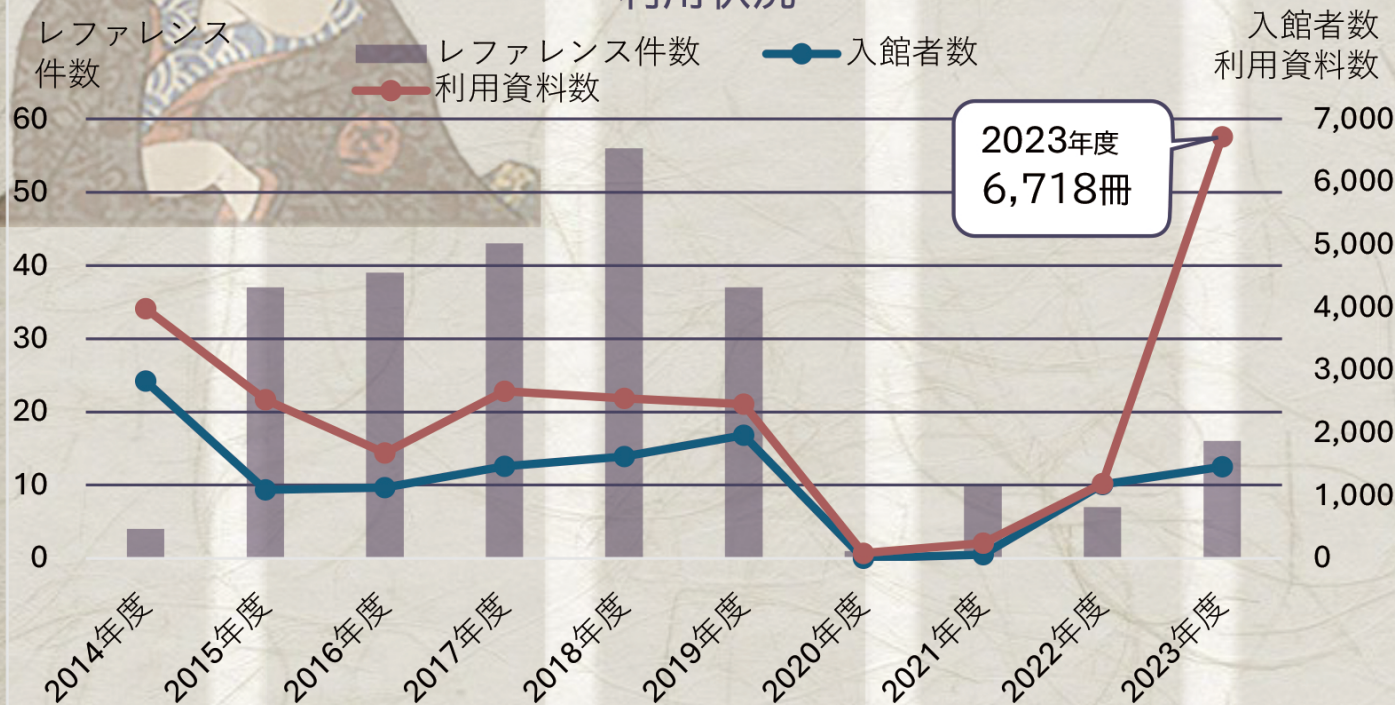
※1:臨時閉館 (2020/4~2021/3)

※2:事前予約制開館 (2021/4~2022/3)

※3:利用制限開館 (2022/4~2023/3)

「空蟬」

利用状況



新収貴重書

開館以来、500点を超える資料を新たに蔵書に加えました。
そのうち、貴重書はこちらの通りです。

【和漢古書】

- | | |
|-----------------------------------|--------------------|
| ■『頼光太平礎』5巻 | ■『出嶋阿蘭陀屋舗景』 |
| ■『妙法蓮華經 卷第八』(存一卷) | ■『新古今和歌集』20巻 |
| ■『古今和歌集』20巻 | ■『妙法蓮華經』8巻〔紺紙金字〕 |
| ■『妙法蓮華經』8巻〔訓仮名〕 | ■『身延山鳥瞰図』 |
| ■『雑阿含經』50巻 | ■『日蓮一代記』〔卷子本〕 |
| ■『高祖累歳録』 | ■『大和物語』 |
| ■『竹取物語』〔写本〕 | ■『竹取物語』〔奈良絵本〕 |
| ■『本阿弥光悦書巻』 | ■『うつほ物語』 |
| ■『大般若波羅蜜多經 卷第四百三』
〔足利尊氏願經大般若經〕 | ■『仏説摩尼羅壇經』〔松尾社一切經〕 |

【洋古書】

- | |
|---|
| ■『小宇宙鑑』
原題: <i>Johannis Remmelini Catoptrum microcosmicum...</i> |
| ■『解剖書』
原題: <i>Vivae imagines partium corporis humani aereis formis expressae</i> |
| ■『ベルニーニの宣教記録』
原題: <i>Memorie istoriche delle virtù, viaggi e fatiche del P. Giuseppe Maria de' Bernini da Gargnano ...</i> |
| ■『グルカ戦争公式記録』
原題: <i>Papers respecting the Nepaul war</i> |
| ■『ネパール王国の記録』
原題: <i>An account of the Kingdom of Nepaul</i> |
| ■『日本誌』
原題: <i>De beschryving van Japan</i> |
| ■『東インド会社遣日使節紀行』
オランダ語版(版違い) 2点・フランス語版 1点
原題: <i>Gedenkwaerdige gesantschappen der Oost-Indische maetschappy in 't Vereenigde Nederland, aen de kaisaren van Japan</i> |
| ■『ゲーテンベルク42行聖書』〔零葉〕
原題: <i>A leaf from the Gutenberg 42 line Bible</i> |

「夕顔」



古書資料館に関する

■新聞記事

- ・有吉英治. (2015年1月14日). 立正大の古書資料館: 現物に触れて学べる 3万8千冊が開架方式. 中外日報, 7面.

■雑誌論文・記事

- ・島田貴司. (2016). 立正大学品川図書館におけるIPM活動. 文化財の虫菌害, (72), 24-26.
- ・田中麻巳. (2017). 専門図書館を見る(第235回)立正大学 古書資料館. 専門図書館, (286), 40-44.
- ・田中麻巳. (2018). 小規模図書館奮戦記(その253)立正大学古書資料館 古書を身近に. 図書館雑誌, 112(7), 469.
- ・小宮山めぐみ. (2019). 資料と市民をつなぐ博物館図書室: イギリス及び国内調査報告. 東京都江戸東京博物館紀要, (9), 140-148.
- ・小此木敏明. (2019). 古書資料館の蔵書(1)大檀林の蔵書票. 日本古書通信, 84(1), 2-4.
- ・小此木敏明. (2019). 古書資料館の蔵書(2)馬琴旧蔵の『世説新語補』. 日本古書通信, 84(2), 14-15.
- ・小此木敏明. (2019). 古書資料館の蔵書(3)『本化別頭仏祖統記』と源義経. 日本古書通信, 84(3), 18-19.
- ・小此木敏明. (2019). 古書資料館の蔵書(4)河口慧海の旧蔵書と名刺. 日本古書通信, 84(4), 18-19.
- ・小此木敏明. (2019). 古書資料館の蔵書(5)村上藩の医者、藤井家の旧蔵書(1). 日本古書通信, 84(5), 18-19.
- ・小此木敏明. (2019). 古書資料館の蔵書(6)村上藩の医者、藤井家の旧蔵書(2). 日本古書通信, 84(6), 16-17.
- ・小此木敏明. (2019). 古書資料館の蔵書(7)横山重と『日蓮聖人註画讃』. 日本古書通信, 84(7), 18-19.
- ・小此木敏明. (2019). 古書資料館の蔵書(8)岸本莊美と貞松山蓮永寺. 日本古書通信, 84(8), 18-19.
- ・小此木敏明. (2019). 古書資料館の蔵書(9)『南浦文集』の版本と文之・恭畏の論争. 日本古書通信, 84(9), 32-33.
- ・小此木敏明. (2019). 古書資料館の蔵書(10)『見聞愚案記』の版本と軍記物語. 日本古書通信, 84(10), 16-17.
- ・小此木敏明. (2019). 古書資料館の蔵書(11)山上ゝ泉による錦絵の蒐集. 日本古書通信, 84(11), 16-17.
- ・小此木敏明. (2019). 古書資料館の蔵書(12)加藤清正と日蓮宗. 日本古書通信, 84(12), 20-21.
- ・小此木敏明. (2020). 古書資料館の蔵書(13)「仏法双六」で遊ぶ. 日本古書通信, 85(1), 18-19.
- ・小此木敏明. (2020). 古書資料館の蔵書(14)貞松文庫の駿河ゆかりの蔵書: 山梨稲川の旧蔵書を中心に. 日本古書通信, 85(2), 20-21.
- ・小此木敏明. (2020). 古書資料館の蔵書(15)本久寺の曼荼羅本〔尊〕版木について. 日本古書通信, 85(3), 18-19.
- ・小此木敏明. (2020). 古書資料館の蔵書(16)『下学集』の仕入印・符牒・領収書. 日本古書通信, 85(4), 22-23.
- ・小此木敏明. (2020). 古書資料館の蔵書(17)和歌関係の写本: 『詠草和歌聞書』『執斎草』『今川家集』について. 日本古書通信, 85(5), 22-23.
- ・小此木敏明. (2020). 古書資料館の蔵書(18)『鷹峰群譚』の「貞松蓮永寺日持上人伝」. 日本古書通信, 85(6), 16-17.
- ・小此木敏明. (2020). 古書資料館の蔵書(19)分類の話と『南真経寺蔵書目録』. 日本古書通信, 85(7), 18-19.
- ・小此木敏明. (2020). 古書資料館の蔵書(20)福寿院日富の経歴とその書入れ. 日本古書通信, 85(8), 20-21.
- ・小此木敏明. (2020). 古書資料館の蔵書(21)ブルーノ・ペツォルトと立正大学図書館. 日本古書通信, 85(9), 20-21.
- ・小此木敏明. (2020). 古書資料館の蔵書(22)岩瀬志妙寄贈本(妙厳寺旧蔵書)と火災. 日本古書通信, 85(10), 28-29.
- ・小此木敏明. (2020). 古書資料館の蔵書(23)古書資料館の古活字本: 『摩訶止観』を中心に. 日本古書通信, 85(11), 20-21.
- ・小此木敏明. (2020). 古書資料館の蔵書(24)歌学書『事足』について. 日本古書通信, 85(12), 14-15.
- ・田崎淳子. (2020). <参加報告>資料保存委員会主催「利用のための資料保存」の現場を訪ねる
ー立正大学古書資料館ー. ネットワーク資料保存, (121), 7-8.
<https://www.jla.or.jp/Portals/0/data/iinkai/hozon/network/NW121.pdf>
- ・田中麻巳. (2021). れいふあれんす三題噺(その286)立正大学古書資料館の巻 古書の活用へつなげるために. 図書館雑誌, 115(7), 430-431.

書誌・講演/蔵書の活用 (2014.4-2025.3)

■図書

- ・野沢佳美. (2015). 印刷漢文大蔵経の歴史：中国・高麗篇. (シリーズ・アタラクシア,3)
立正大学情報メディアセンター.
- ・立正大学品川図書館編. (2018). 河口慧海旧蔵資料解題目録：立正大学品川図書館所蔵. 立正大学図書館.
- ・小此木敏明. (2019). 立正大学蔵書の歴史 寄贈本のルーツをたどる：近世駿河から図書館へ. 増補改訂版.
(シリーズ・アタラクシア,1) 立正大学図書館.
- ・伊藤善隆. (2019). 奈良絵本『大織冠』上巻：立正大学古書資料館蔵：影印と翻刻. (シリーズ・アタラクシア,4)
立正大学図書館.
- ・伊藤善隆. (2021). 奈良絵本『大織冠』中巻：立正大学古書資料館蔵：影印と翻刻. (シリーズ・アタラクシア,5)
立正大学図書館.
- ・伊藤善隆. (2022). 奈良絵本『大織冠』下巻：立正大学古書資料館蔵：影印と翻刻. (シリーズ・アタラクシア,6)
立正大学図書館.
- ・大坪覚. (2023). 文系. In 東京のワクワクする大学博物館めぐり(p.120). トゥーヴァージンズ.
- ・立正大学図書館編. (2023). 立正大学図書館 古今善本録：蔵書が伝える図書館150年の軌跡. 立正大学図書館.

■講演・発表

- ・田中麻巳.“古書資料館紹介”. 第18回図書館総合展フォーラム. 日本事務器株式会社主催
ネオシリウス・ユーザー・フォーラム2016. 2016年11月9日. 於 パシフィコ横浜
- ・田中麻巳.“和古書を開架へ”. 第19回図書館総合展フォーラム. 株式会社キャリアパワー主催
貴重な資料を眠らせない！図書館における保存と利用促進. 2017年11月7日. 於 パシフィコ横浜
- ・田中麻巳.“教育学習に古典資料を活かす”. 一橋大学附属図書館・社会科学古典資料センター主催
国際シンポジウム 西洋貴重書を守る、活かす. 2018年12月7日. 於 一橋大学佐野書院
- ・田中麻巳.“和古書を開架で -「保存と利用」から活用へ”. 第105回全国図書館大会 三重大会.
2019年11月22日. 於 三重県総合文化センター
- ・田中麻巳.“コロナ禍における「開架で古書」「古書に親しむ講座」の実践”.
第23回図書館総合展特別企画. Zoomで繋がる専門図書館Part3. 2021年11月25日. 於 オンライン
- ・田中麻巳.“版本の世界へようこそ：立正大学古書資料館における版本の保存と提供”.
第24回図書館総合展フォーラム. 図書館を軸に世界とつながろう：
香港聖公会明華神学院図書館国際プロジェクト. 2022年11月24日. 於 オンライン

■その他

- ・立正大学古書資料館通信(創刊号～第15号) 公開URL | <https://www.ris.ac.jp/library/kosho/publication.html>
- ・八木書店コラム「立正大学・古書資料館の世界」(0回～5回)
公開URL | <https://company.books-yagi.co.jp/archives/36951>

■古書資料館所蔵資料の展覧会貸出・掲載・放映 (申請件数 | 出版物掲載:245件/ 放映:15件)

貸出資料名	展覧会名・会期	貸出先
『法華文句示童記』	「両山第18世圓是院日耀聖人」 2014年10月24日～11月23日	池上本門寺靈宝殿
『国訳妙法蓮華経』	「宮沢賢治 イーハトーヴの鳥たち」 2015年7月18日～9月23日	町田市民文学館
『解剖書』 『小宇宙鑑』	「THE BODY 一身体の宇宙」 2019年5月21日～6月23日	町田市立国際版画美術館
『高祖御一代略図：佐州流刑角田波題目』 『高祖御一代略図：相州竜之口御難』 『高祖御一代略図：建治三年九月身延山七面神示現』 『高祖御一代略図：文永八鎌倉靈山ヶ崎雨祈』 『日蓮大聖人十一遍之回状』	「日蓮聖人と法華文化」 2021年7月17日～8月29日(新潟展) 2021年10月2日～11月23日(山梨展)	山梨県立博物館 新潟県立歴史博物館
『伝燈鈔』	「中世寺院と品川 一妙国寺の歴史と寺宝」 2021年10月6日～12月1日	品川区立品川歴史館
『高祖御一代略図：佐州流刑角田波題目』 『蒙古賊舟退治之図』 『日蓮大菩薩真実伝』	「北斎 グレートウェーブ・インパクト」 2024年6月18日～8月25日	すみだ北斎美術館

10th anniversary of opening

古書資料館
開館10周年記念



古書発見伝

古書資料館開館10周年記念に際し、皆さんにより古書に親しんでいただくため「古書発見伝」と題し、展示、記念誌の発行、和綴じ、くずし字のセミナー等、右の8つのテーマに基づく企画をご用意しました。ぜひすべてのテーマを体験して、古書の魅力を発見してください。

味 楽 魅 想 触 学 繋 伝
わ れ し む せ る う れ る ぶ ぐ える

品川学術情報課

発行年月日: 2025年3月1日